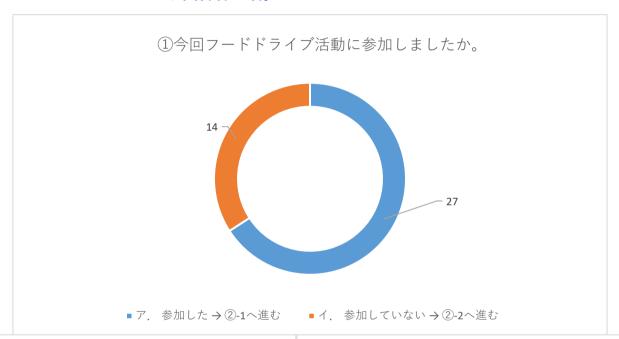
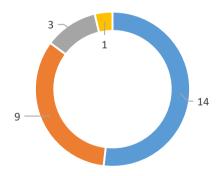
「フードドライブ活動」実績報告及びアンケート調査の報告

- 1. 実施概要
 - ○期 間 令和7年8月25日~29日、午前8時30分~午後5時15分
 - ○対象者 庄内町社協職員44名
 - ○調査事項 ・フードドライブ、フードバンクの認知度調査
 - ・フードドライブが食品ロス削減や貧困問題の解消に繋がることの意識調査
 - ・次回の実施に向けた希望、要望調査
- 2. 実施結果
- ・社協事業所内6か所にフードドライブBOXを設置したところ、合計34.7kgの 食料品が集まった。
- ・アンケート回答者41名。

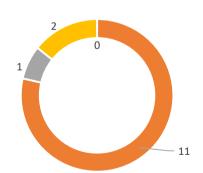


②-1参加した方にお聞きします。 どのような食料品を寄付しましたか。



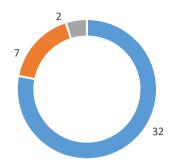
- ア. 食べるつもりだったが、寄付することにしたもの
- イ. もらい物で、食べる予定がないもの
- ウ. 寄付するために購入したもの
- エ. その他
 - ・もらいもので数量も多いので、寄付しても いいかなと思ったもの

②-2参加していない方にお聞きします。 どのような理由で参加されませんでしたか。



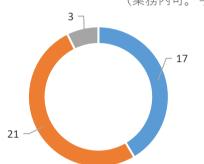
- ア. フードドライブ活動がよく分からなかったから
- イ. 寄付するものがなかったから
- ■ウ. 特に理由はない
- エ. その他
 - ・都合が合わなかった
 - ・うっかりしてタイミングを逃してしまった

③これまで、「フードドライブ活動」についてご存じでしたか。 また、フードドライブ活動に参加したことはありますか。 (業務内可。今回の取り組みを除く。)



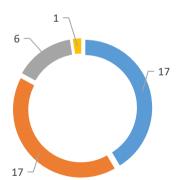
- ■ア. 知っていて、活動に参加したことがある
- イ. 知っていたが、活動に参加したことはない
- ウ. 知らなかったし、活動に参加したこともない

④今回の食料品の寄付先である「フードバンク」についてご存じでしたか。また、フードバンクを通して食の支援に携わったことはありますか。(業務内可。今回の取り組みを除く。)



- ■ア. 知っていて、支援に携わった経験がある
- イ. 知っていたが、支援に携わったことはない
- ウ. 知らなかったし、支援に携わったこともない

⑤今回のフードドライブ活動を通し、食品ロスと貧困問題の解消に向けた 食の支援について意識の変動はありましたか。



- ア. 関心を持つようになった
- ■イ. 元々関心はあったが、更に意識するようになった
- ウ. 特に何も変わらない
- エ. その他
 - ・庄内町で、どのくらいの人に届いたのか 知りたくなった
- ⑥次回のフードドライブ活動に向けて、ご意見・ご要望があればお聞かせ下さい。
 - ・実施期間は今回のように、一週間程度あった方がありがたかった。
 - ・お疲れさまでした。活動に役立てていただければと思う。
 - ・すべて値上がり。いただきものなども減って、なかなか余っているものがない状況。
 - ・何回かフードドライブ活動に参加し、寄付するものがなくなってしまったため ほしい食品を提示していただければ、より参加しやすい。
 - ・フードパントリー実施を検討してみたらどうか。また、社協内だけでなく役場で フードドライブを呼び掛けてみるのもいいと思う。

…など。ご協力ありがとうございました

3. フードドライブの流れ・記録写真

① フードドライブBOXを設置

余目老人福祉センター、介護センターほほえみ、立川老人福祉センター、福祉総合相談センター、立川サブセンター、障害者多機能型施設ひまわり園の6か所にフードドライブBOXを設置しました。



② 各家庭より食品を持ち寄っていただきBOXへ

途中経過確認のため、8/27にBOXを見て回りました。



③ 9/1 最終日にBOX回収

途中経過時に比べて、さらに食料品が増えている拠点が! みなさまのおかげでたくさんの食料品が集まりました。ありがとうございました!

- ・缶詰(焼き鳥・さば・果物など)
- ・レトルト食品
- <u>・乾麺</u>
- <u>・調味料(サラダ油・焼き肉のたれ</u>

<u>など)</u>

- ・お菓子
- ・ゼリー
- ・鍋の素
- <u>・お茶、ジュース</u>
- <u>・フリーズドライ食品</u>
- ・お好み焼き粉
- ・インスタントラーメン

などなど...

合計 34. 7kg

(前年度: 37, 3kg)







④ 担当職員が集まった食品の賞味期限を確認・コンテナへ振り分け

封が開いていないか、賞味期限切れの物はないかを検品します。 賞味期限ごとに振り分け、常温で保管します。







4. おわりに



今年度も、賞味期限が長い缶詰類や乾麺などの寄付が多く、保存しやすい食料品が集まりました。年々物価高騰の影響により、各家庭でのまとめ買いや備蓄が減っており、不要なものや、余分なものを購入しなくなりつつあるようです。また、お中元などのいただきものも減少し、寄付に適する未使用食料品の手持ちが少ないために、寄付に回せる食品が少ないとの声もありました。その中でも、例年とほぼ変わらない量の寄付をいただき、皆様のご尽力に感謝いたします。ご協力ありがとうございました!集まった食料品はB棟福祉総合相談センターで保管し、生活にお困りの方等(町内在住)へお渡しいたします。









くお願いいたします。

★ 社協フードパントリーについて

フードパントリー事業は、寄付いただいた食料品を集め、生活にお困りの方、支援を必要としている方へ無料で配布する活動です。普段は、困窮窓口へ来所相談に来られた方や今すぐ必要な方等へお渡しする「一時的な緊急食料支援」になりますが、フードパントリーだとややイベント型配布会のようなイメージで、「〇月〇日に、会場〇〇にて〇世帯お渡ししますので、ぜひお申し込みください」といった感じで呼びかけて実施します。相談自体ハードルが高いと感じて普段は来られない方でも、パントリーの申込みや受け取りを通してかかわりをもつことで、支援に繋がりにくい方とのきっかけづくりにもなります。

庄内町社協でも、一定の備蓄の確保を行い、配布できる状況を整えていきながら、実施を検討していきたいと思っています。

★ R6年度、食料品を配布した世帯について

お渡ししたのは、延べ31世帯でした!相談窓口に来られた方だけでなく、各関係機関やCWよりご連絡いただき、ご本人からも状況をお伺いした上でお渡ししています。また、食料品だけではなく、「食料品等提供活動支援事業費補助金」にて購入させていただいたトイレットペーパーや洗剤、指定ゴミ袋なども備蓄しているため、必要に応じてお渡しいたしました。

★ 寄付いただきたい食料品について

未使用・未開封のもので、賞味期限が1カ月以上、常温保存できるものをお願いしています。 皆様より寄付いただけるだけで本当にありがたいです…が、例えば「お米・乾麺・インスタント ラーメン・レトルト・フリーズドライ・缶詰・瓶詰・調味料各種・食用油・乾物(わかめなど)・ ふりかけ・のり・飲み物・お菓子・乳幼児用ミルク」等です。もし、ご家庭にありましたら、よろ しくお願いいたします!